

学校编码: 10384

分类号\_\_\_\_\_密级\_\_\_\_\_

学号: 12220111152582

UDC\_\_\_\_\_

# 廈門大學

## 硕士学位论文

### 试论井上厦“梦之三部曲”中的战争反省

「夢の三部作」からみる井上ひさしの戦争に対する反省意識

孙嫣

指导教师姓名 : 马英萍 副教授

专业名称 : 日语语言文学

论文提交日期 : 2014 年 4 月

论文答辩时间 : 2014 年 月

学位授予日期 : 2014 年 月

答辩委员会主席: \_\_\_\_\_

评阅人: \_\_\_\_\_

2014 年 月

试论井上厦「梦之三部曲」中的战争反省

孙嫣

指导教师: 马英萍  
副教授

厦门大学



# 厦门大学学位论文原创性声明

本人呈交的学位论文是本人在导师指导下,独立完成的研究成果。本人在论文写作中参考其他个人或集体已经发表的研究成果,均在文中以适当方式明确标明,并符合法律规范和《厦门大学研究生学术活动规范(试行)》。

另外,该学位论文为( )课题(组)的研究成果,获得( )课题(组)经费或实验室的资助,在( )实验室完成。(请在以上括号内填写课题或课题组负责人或实验室名称,未有此项声明内容的,可以不作特别声明。)

声明人(签名):

年 月 日



## 厦门大学学位论文著作权使用声明

本人同意厦门大学根据《中华人民共和国学位条例暂行实施办法》等规定保留和使用此学位论文，并向主管部门或其指定机构送交学位论文（包括纸质版和电子版），允许学位论文进入厦门大学图书馆及其数据库被查阅、借阅。本人同意厦门大学将学位论文加入全国博士、硕士学位论文共建单位数据库进行检索，将学位论文的标题和摘要汇编出版，采用影印、缩印或者其它方式合理复制学位论文。

本学位论文属于：

1. 经厦门大学保密委员会审查核定的保密学位论文  
于 年 月 日解密，解密后适用上述授权。
2. 不保密，适用上述授权。

（请在以上相应括号内打“√”或填上相应内容。保密学位论文应是已经厦门大学保密委员会审定过的学位论文，未经厦门大学保密委员会审定的学位论文均为公开学位论文。此声明栏不填写的，默认为公开学位论文，均适用上述授权。）

声明人（签名）：

年 月 日

厦门大学博硕士学位论文摘要库

## 要 旨

井上ひさしの「夢の三部作」は『夢の裂け目』、『夢の泪』及び『夢の瘡』の三部の劇作であり、「時代と記憶シリーズ」として21世紀の初頭に新国立劇場で上演された。これらの作品が一貫して東京裁判を題材として創作されている。井上ひさしは戦争のことを常に反省している人であり、影響力の大きい、積極的な平和主義者でもある。井上ひさしの考え方はすべての日本人の考え方だとは言えないが、少なくとも一部の日本人の戦争に対する考え方を代表している。彼の劇作の上演と研究が盛んになってきたことは、一部の日本人が戦争の歴史について考え直している証拠であると思われる。

本稿は井上ひさしの晩年の劇作「夢の三部作」を中心に、テキスト分析法によって、劇中の台詞を分析し、登場人物の東京裁判に対する考え方を考案した上で、歴史と時代背景を考慮しつつ、井上ひさしの戦争に対する反省を考察したい。本稿は次の部分から構成されている。

序 論 まず、問題提起を行う。その際、先行研究を紹介し、研究の意義、及び研究方法を論述する。

第一章 「夢の三部作」の舞台設定を紹介する。

第二章 「夢の三部作」における登場人物を身分によって分類し、登場人物の造形、言行、作者の評価などをまとめたうえで、主題への影響などを述べる。

第三章 井上ひさしの政治活動と創作時代の背景を重ね合わせて、彼の東京裁判、天皇制および国民の責任に対する考え方を探る。

結 論 「夢の三部作」を通して、第二次大戦直後の日本の歴史を振り返りながら、井上ひさしは東京裁判および日本の敗戦を論じることによって、戦争を反省し、天皇制を批判し、歴史に対する新たな認識を示した。井上ひさしは著名な作家として、戦争の責任は戦犯だけにあるのではなく、天皇も責任を負うべきであることを示唆している。また、日本国民が戦争の被害者でありながら、戦争責任に対す

る漠然とした態度や無責任感を改めて考え直さないと国際社会では生きていけないと井上ひさしは主張している。

[キーワード] : 井上ひさし 東京裁判 夢の三部作 反省

厦门大学博硕士论文摘要库

## 摘 要

井上厦的“梦之三部曲”指的是《梦之裂痕》、《梦之泪》、《梦之痂》三部戏剧作品。这三部作品先后在 21 世纪之初期，作为“时代及记忆系列”戏剧，在日本的新国立剧场上演。上述剧作中，井上厦都以二战后的东京审判为创作题材。井上厦是颇具影响力的积极的和平主义者，时常反省战争。他的剧作不断上演、剧作研究正在广泛展开，这也反映出部分日本人有重新认识战争历史的迹象。井上厦的想法虽不能代表所有日本人的想法，但至少代表一部分日本有识之士对于战争的想法。

本论文以井上厦晚年创作的戏剧剧本“梦之三部曲”为中心，运用文本分析的方法，对剧本中的台词进行剖析，探究剧中人物对东京审判的态度，并结合历史和时代背景，探讨剧作家井上厦对于战争的反省态度。本论文由以下部分构成。

序 论 总结归纳迄今为止的研究，阐述本文的研究意义和研究方法。

第一章 介绍“梦之三部曲”的舞台设定。

第二章 根据剧中人物的身份进行分类，总结剧中人物的造型，言行以及井上厦对于他们的评价，论述其对于主题的影响。

第三章 结合井上厦所参加的政治活动以及创作期的时代背景，分析井上厦对东京审判、天皇责任，以及国民责任等所持有的观点。

结 论 通过“梦之三部曲”，井上厦回顾了二战结束后不久的日本历史，论述了东京审判和日本战败等事件，对战争进行了深刻反省，批判了天皇制度，也表明了应积极地重新认识历史的这一态度。作为著名的剧作家、文学家，井上厦在作品中多次暗示，战争的责任不仅仅在于战犯，天皇也难逃其责。另外，井上厦认为，日本国民是战争的受害者，但也应受到指责，如果日本国民不改变对于战争责任的漠然态度，如果不重新思考历史问题，将无法立足于国际社会。

**关键词：**井上厦 东京审判 梦之三部曲 反省



# 目次

要旨	I
摘要	III
はじめに	1
第一章 「夢の三部作」における舞台設定	5
1.1 「夢の三部作」の紹介	5
1.2 敗戦直後の日本社会—東京を中心に	7
第二章 「夢の三部作」における東京裁判に関わる記述	9
2.1 検事の証人から見た東京裁判—『夢の裂け目』の田中留吉を中心に	9
2.2 学者の視点から見た東京裁判—『夢の裂け目』の成田耕吉を中心に	12
2.3 弁護士の視点から見た東京裁判—『夢の泪』の伊藤秋子を中心に	14
2.4 在日朝鮮人の立場から見た東京裁判—『夢の泪』の片岡健を中心に	17
2.5 戦犯の立場から見た東京裁判—『夢の瘡』の徳次を中心に	19
2.6 日本の若い女性から見た東京裁判—『夢の裂け目』の道子、『夢の泪』の永子、『夢の瘡』の絹子を中心に	22
第三章 「夢の三部作」における「東京裁判」の意義	25
3.1 東京裁判に対する再評価	27
3.2 天皇の戦争責任および天皇制への批判	28
3.3 国民の戦争責任への追及	31
3.4 日本国憲法の第九条への支持	32
終わりに	35
参考文献	37
謝辞	41



# 目 录

要 旨.....	I
摘 要.....	III
序 论.....	1
第一章 “梦之三部曲”的舞台设定.....	5
1.1 “梦之三部曲”的梗概.....	5
1.2 战败后的日本社会——以东京为主.....	7
第二章 “梦之三部曲”中东京审判的记述.....	9
2.1 检查官证人眼中的东京审判——以《梦之裂痕》的田中留吉为中心....	9
2.2 从学者角度看东京审判——以《梦之裂痕》的成田耕吉为中心.....	12
2.3 从律师角度看东京审判——以《梦之泪》的伊藤秋子为中心.....	14
2.4 从在日朝鲜人的立场看东京审判——以《梦之泪》的片冈健为中心..	17
2.5 从战犯的立场看东京审判——以《梦之痂》的德次为中心.....	19
2.6 日本年轻女性眼中的东京审判——以《梦之裂痕》的道子、《梦之泪》 的永子、《梦之痂》的绢子为中心.....	22
第三章 “梦之三部曲”中“东京审判”的意义.....	25
3.1 对东京审判的再评价.....	27
3.2 对天皇战争责任以及天皇制的批判.....	28
3.3 对国民战争责任的追究.....	31
3.4 对日本国宪法第九条的支持.....	32
结 论.....	35
参考文献.....	37
致谢.....	41



## はじめに

劇作家であり、放送作家である井上ひさしは日本近現代文学における不世出の作家の一人である。本名は漢字の「廈」と書く。この名前は、ひさしの父が書いていた「H丸傳奇」の舞台となった中国の廈門（アモイ）に由来すると言われている。井上ひさしは大学時代から浅草の劇場フランス座を中心に台本を書き始めた。「難しいことを易しく、易しいことを深く、深いことを面白く」<sup>①</sup>を創作のモットーとしている。自他共に認める大変な遅筆で、自ら「遅筆堂」という戯号を用いていたが、『吉里吉里人』といった名作を次々と生み出した。2004年6月、「九条の会」の9人の1人となり各地で「日本の平和を守るために日本国憲法第九条を変えるな」と訴える政治的な活動も行っていた。また一日40本タバコを吸うので、愛煙家とも名乗る。それゆえ肺癌にかかって75歳で2010年に他界した。日本劇作家協会理事、社団法人日本文藝家協会理事、社団法人日本ペンクラブ会長などを歴任し、日本社会に対する影響力が大きい人だと言える。

「井上ひさしは「文学」を一羽の鳥に例えていた。頭が詩、胴体が芝居、両翼が小説、尻尾は舵を取る批判である。」<sup>②</sup>すなわち、劇作が文学の一種の形式で、きわめて重要な位置を占めているのだ。特に、芝居は井上ひさしの文学において本質的な役割を果たしており、彼の文学を知る上で、必読とさえ言うことができる。

井上ひさしが活躍した時代はおよそ日本が第二次世界大戦を経て、戦後の社会に入った時代である。戦後の日本社会は復興政策によって急速な経済発展を為し遂げたが、90年代に入ったとたんバブル経済に陥り、日米の関係およびアジアの諸国との関係もひびが入った。このような時代背景を踏まえ、21世紀に入ったところで、井上は戦争直後の日本社会に視点を置き、「夢の三部作」を発表し、上演させることによって注目を浴びていた。

---

<sup>①</sup> 永六輔. むずかしいことを易しく、やさしいことを深く、深いことを面白く [M]. 東京: 毎日新聞社. 2014. 第1頁.

<sup>②</sup> 国文学解釈と鑑賞[J]. 2011(2). 第5頁.

「夢の三部作」は「時代と記憶シリーズ」として2001年に新国立劇場で上演された『夢の裂け目』、2003年に上演された『夢の泪』と2006年に上演された『夢の痂』といった三つの芝居である。上述の「夢の三部作」の台詞は『井上ひさし全芝居』（その七・新潮社）に収録されている。また各作品はそれぞれ『夢の裂け目』（小学館）、『夢の泪』（新潮社）、『夢の痂』（集英社）の単行本として、出版されている。上述の作品では一貫して井上ひさしは戦争及び東京裁判をどう受け止めようとしたのか、当時の普通の人々の生活を借りて見詰め、劇中歌を挟みながら、歴史に対する新たな認識を読者に考えさせる。

日本においては、井上ひさしの文学作品に関する研究成果は量的にも多く、質的にも水準が高い。そのうち、「夢の三部作」に関する論文がいくつかある。例えば、石原千秋(2011)は『夢の裂け目』を以下のように評価している。

「『夢の裂け目』は東京は根津の紙芝居の貸元である田中留吉が十八番の紙芝居『満月狸ばやし』を通して、東京裁判と戦争中の日本人の「責任」のありかたに気づいてしまう物語である。」<sup>①</sup>一方、坂本麻実子(2011)は「東京裁判三部作は極東国際軍事裁判とその時代に焦点を当て、日本人の戦争責任を問う作品であるが、井上の音楽劇を考察してきた立場から見ると、東京裁判三部作の三作ともヴァイルの主要作品のメロディーを満載している点に音楽劇としての特徴がある。」<sup>②</sup>と指摘している。井上ひさしの座談会「夢三部作から読み解く戦後日本」で、成田龍一(2012)は「二十一世紀という時代に入ったところで、この夢の三部作で新たな歴史認識を提示したと考えることができる」<sup>③</sup>と言及している。また、2013年9月に出版された『初日への手紙「東京裁判三部作」のできるまで』という本では「東京裁判三部作」(『夢の裂け目』2001年5月、『夢の泪』2003年10月～11月、『夢の痂』2006年6月～7月)の制作過程で、井上ひさしから担当プロデューサーである編者に送られてきたファックスを中心に、作者が書いた資料、プロット、打ち合わせでの発言要旨などを

<sup>①</sup> 石原千秋. 誰にひれ伏していたのか：東京裁判三部作『夢の裂け目』『夢の泪』『夢の痂』[J]. 国文学解釈と鑑賞. 2001(2). 第91頁.

<sup>②</sup> 坂本麻実子. 井上ひさしによるヴァイラーつくし：『夢の裂け目』の音楽的趣向について[C]. 富山大学人間発達科学部紀要. 2011. 5(2). 第113頁.

<sup>③</sup> 大江健三郎ら. 井上ひさしの文学(2)：「夢の三部作」から読みとく戦後の日本[J]. すばる. 2012(2). 第119頁.

Degree papers are in the "[Xiamen University Electronic Theses and Dissertations Database](#)". Full texts are available in the following ways:

1. If your library is a CALIS member libraries, please log on <http://etd.calis.edu.cn/> and submit requests online, or consult the interlibrary loan department in your library.
2. For users of non-CALIS member libraries, please mail to [etd@xmu.edu.cn](mailto:etd@xmu.edu.cn) for delivery details.

厦门大学博硕士学位论文摘要库